

令和6年度版

住みよい地域づくり推進プロジェクト 事業実施の手引き



隠岐の島町共同募金委員会
隠岐の島町社会福祉協議会

■問い合わせ先

地域福祉係 TEL：2-0685 FAX：2-4517
E-MAIL：info@oki-fukushi.net

●●●●●●●● はじめに ●●●●●●●●

隠岐の島町共同募金委員会では、隠岐の島町社会福祉協議会と連携し、「住みよい地域づくり」を推進することを目的として、住みよい地域づくり推進プロジェクト事業に取り組んでおり、この一環として各種助成を行っています。

その財源は、共同募金運動(毎年10月1日～12月31日)でお寄せいただいた町民の皆さまの貴重な善意です。

この「手引き」は、これからの事務手続き等についての重要な事項をまとめていますので内容をご確認ください。

●●●●●●●● 約束ごと ●●●●●●●●

事業の実施期間

助成金の対象となる事業は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までです。この間に、助成事業を完了させてください。

その期間を超えて実施された事業は助成の対象外となり、その経費や事業についても助成金の対象となりませんので、くれぐれもご注意願います。

事業実施にあたっての注意事項

助成金交付要領を遵守の上事業を遂行してください。

1. 実施上の観点から不適切な経費

- (1) 他団体が実施する事業・活動の代行に類するもの
- (2) この助成金を基にして、他団体に対し更に助成金交付と見受けられるもの
- (3) 外部への寄付・寄贈、上部団体等への上納金に類するもの
- (4) 助成事業の目的と、直接的に関連のない経費
- (5) 不当に単価等の高い経費
- (6) 団体関係者、あるいは特定の個人及び団体(法人)へ随意で支払われる高額な経費

2. 経費の経費処理について

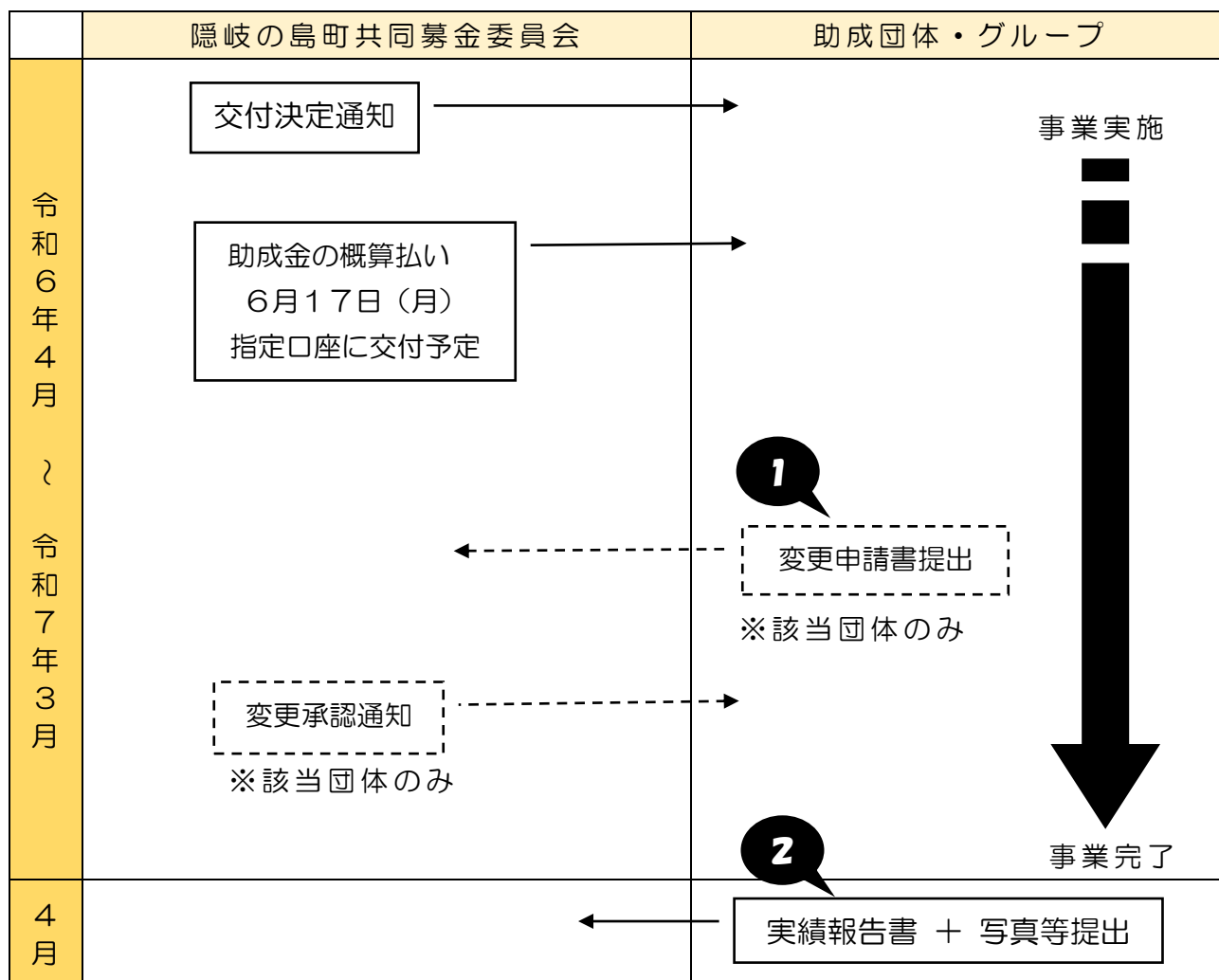
領収書、レシート等の証拠書類に関して、提出は原則不要ですが、必要に応じて提出をお願いすることがあります。適切に保管・管理をお願い致します。

3. 共同募金運動への積極的な協力とPR

事業実施に際しては「共同募金による助成」であることを広く周知して頂く為、案内文書やチラシ等に「共同募金が活用されている」旨の記載をして頂くか、同封のポスターを実施会場に掲示してください。また、購入した備品等につきましても、同封のステッカーを貼付してください。

また、毎年10月1日より実施されます共同募金運動へのご理解とご協力をお願い致します。

●●●●● 事業開始から報告までの流れ ●●●●●



1

事業の変更

助成決定された事業を中止したい、または内容を大幅に変更したい場合等は「(様式第3号) 変更申請書」の提出が必要です。

令和6年12月までには、団体で今後の方針を決定の上、本会にご相談ください。
変更申請書は、1月末までに提出していただく必要があります。

なお、様式は送付しておりませんので、隠岐の島町社会福祉協議会ホームページ(共同募金助成)からダウンロードしてください。

2

事業が完了したら実績報告書を提出する

事業完了後、1か月以内に郵送又は窓口に持参の上、提出してください。

記入例

令和〇年〇月〇日

隠岐の島町共同募金委員会
会長 吉田 義隆 様

団体名 葵ヶ丘ニコニコの会
代表者氏名 福祉 花子 印

個人印の押印でも可

安心づくり助成 実績報告書

標記助成金について、下記のとおり事業を実施したので、本助成金交付要領第11条の規定に基づき、その実績を報告します。

記

1. 実施事業名 ・ 配食を通じたつながり活動

2. 助成金額

(単位：円)

対象経費			助成金 交付済額 ④	交付確定額 ⑤ (③と④を比較して少 ない方の額)
総支出額 ①	本助成金以外 の収入 ②	差引額 ③ (①-②)		
90,000	40,000	50,000	50,000	50,000

3. 添付資料

- (1) 実施概要書 別紙3
(2) 収支決算書 別紙4
(3) 事業に関する資料・写真 別紙5
(4) その他、参考資料

※領収書の添付は不要ですが、当該団体等においては適切に管理してください。

【実施概要】

実施活動名	配食を通じたつながり活動		活動に関わった全ての延べ 人数を記載する	
実施年月日	令和6年4月～令和6年12月			
主な実施場所	葵ヶ丘自治会内	延べ参加者数	608名	
実施内容	（「いつ・誰と・誰が・どのようなことをしたか」などの具体的内容）			
	実施期間: 令和6年4月～令和6年12月 対象者: 一人暮らしの高齢者 内 容 1. 月2回の頻度で、団体スタッフ、地区のボランティア約10名で手作り弁当を配布した。 配食件数…延べ 368食(平均15食/回) 2. 手作り弁当に、子ども会で作成したメッセージカードを付け、青壮年会の協力のもと、弁当の配布に併せ、声掛け活動を実施した。			
実施して良かった点や見つかった課題点・展望等	元々、地区の有志で独居高齢者のお宅を訪問する活動を行っていたが、定期的な活動をすることで、より対象者の独居高齢者の孤立感を防ぎ、安心づくりにつながった。 また、地区の子ども会や青壮年の団体等と協働することで、これまで関わりが少なかった世代の方々と地域で顔が見える関係を築くことができた。			
ありがとうメッセージ	※事業の内容と助成金の活用状況について、共同募金寄付者へ100字程度で御礼メッセージをお書きください。 初めての試みでしたが、配食を通じて、地域の方々とのつながりがより深めることができ、たくさんの方々に喜んでいただきました。 共同募金にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。			
自己評価 (該当する項目に○をしてください。)	○	目標以上の成果		目標どおりの成果
		目標どおりの成果を得られなかった(下記に理由を記載)		

※【実施概要】は、別紙でも可能です。

1. 収入の部

(単位:円)

項目	決算額	備考
(1)助成額	50,000	本助成金
(2)自己資金(会費・寄付金等)	10,000	@1,000×10名
(3)参加費		
(4)その他	30,000	配食収入@300×100食
合計	90,000	

2. 支出の部

(単位:円)

項目	決算額	うち助成対象経費	内訳(積算根拠)
(1)報償費			
(2)旅費			
(3)需用費	90,000	50,000	
①消耗品	33,000	33,000	メッセージカード、ペン、装飾品等(9,000円)・弁当容器、ナイロン袋、はし等(15,000円)・衛生用品、マスク、アルコール等(9,000円)
②材料代			
③印刷代	7,000	7,000	家庭用印刷機インク 6本セット(7,000円)
④食糧代	30,000	10,000	米、油、調味料(10,000円)
⑤光熱水費	20,000	0	
(4)役務費			
①通信運搬費			
②手数料			
③損害保険料			
(5)委託料及び工事請負費			
(6)使用料及び賃借料			
(7)備品・物品等購入費			
(8)その他の経費			
※対象外経費			
合計	90,000	50,000	

各項目の合計額を記載してください

助成額と必ず一致すること

※「領収書」や「レシート」等の書類は不要です。

- ※ 当日の様子(写真やチラシ)等、状況のわかるものを貼付してください。
- ※ 写真等は、本会広報等で使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【写真は、ここに貼り付けてください。
別紙でも構いません。
ん。】

— 個人情報の取り扱いについて —

「住みよい地域づくり推進プロジェクト事業」に関するテキスト、画像等データは、本事業の業務、並びに下記の業務の実施に必要な範囲で適正に利用いたします。

- 広報誌、ホームページ、助成案内、ボランティア活動のための調査及びフォローアップ等の調査